

防災キャンプ

平成16年の7.13水害で大きな被害を受けた見附市では、当時、帰宅できずに学校で一夜を過ごした児童・生徒が大勢いました。この時の経験から、災害を乗り切るために

「た」 たのしく、たくましく

「ち」 ちいきに根ざして

「つ」 つみかさねて

「て」 て一まをもって

「と」 ともにとりくむ

の、「たちつてと」の防災教育をキャッチフレーズに、平成24年度から取り組んでいます。

災害がもたらす自然の厳しさを知ることにより、子どもたちがたくましく生きる術を学ぶとともに、自然の恵みや自然への親しみを感じてほしいと考えます。

また、地域の災害の歴史を学ぶことや地域・保護者の方々の協力を得ることにより、地域を愛する心を再確認する良い機会であるとも考えています。

防災キャンプ



過去の災害を知る 消防署員より



地域の避難所、危険箇所を確認

防災キャンプ



食事は非常食



教室で就寝

防災キャンプ



救助ボート操船



ロープによる溺れた人の救助

防災キャンプ



1日の振り返り



修了証の授与